

# 重点事項

## 重点事項のポイント

### 1 安全・安心の確保 『安全』

災害の危険性の高い地域における緊急津波・高潮対策の推進 40頁

イ) ゼロメートル地帯等における緊急高潮対策 40頁

平成17年8月末の米国でのハリケーン・カトリーナによる災害を教訓とし、人口・資産が集積する三大湾等のゼロメートル地帯における高潮対策を推進する。

ロ) 高潮被害等の再度災害防止のための緊急対策 41頁

深刻な高潮災害を経験した海岸や激しい冬期波浪等により深刻な侵食被害を受けている海岸等において、緊急的な再度災害防止対策を推進する。

ハ) 菜生海岸堤防倒壊災害を教訓とした堤防等の緊急補強対策 41頁

平成16年の台風23号の高波による菜生海岸堤防倒壊災害を踏まえ、同様の危険性を有する海岸において、緊急的に海岸保全施設の補強を図る。

二) 地震防災対策推進地域等における地震・津波対策 42頁

切迫する大規模地震と津波の発生に対し、壊滅的・物的被害の発生を防ぐため、地震防災対策推進地域等を中心として港湾における総合的な津波対策を推進する。また、海岸保全施設の耐震化が遅れていることから、緊急的な耐震対策を推進する。

海岸保全施設の老朽化対策の推進 43頁

海岸堤防等海岸保全施設は、築造後50年近く経過したものが多く、部材経年劣化や波浪等の影響による損傷や機能低下が進行している。このため、老朽化により海岸保全施設の機能が著しく低下し、甚大な被害が発生するおそれがある海岸において、海岸保全施設の老朽化対策を計画的に推進する。

人命の優先防護に向けたソフト対策等の充実 44頁

津波及び高潮発生時において、人口や産業が集積する港湾背後の安全・安心を確保するため、水門の自動化・遠隔操作化、ハザードマップの作成支援などハード・ソフト一体となった取り組みを地方の裁量を活かしつつ一体的に推進する。

### 2 地域の活性化 『活力』『暮らし』

海岸利用の活性化による魅力ある地域づくり 45頁

海岸利用の促進により地域活性化に寄与するため、複数の海岸を広域的に捉え、多様なニーズを踏まえた計画に基づいた海岸利用に資する施設整備を促進する。

地域住民・NPO等と連携した住民参加型の海辺づくり 45頁

地域住民やNPOとの連携強化により、地域の自然環境や地域固有の歴史を活かした海辺と人々とのつながりの密接化を促進し、かつての多様で豊かな海辺と人々とのつながりを現代の暮らしに叶う形で蘇らせる「里浜づくり」を推進する。

### 3 地球環境問題と少子高齢化への対応 『暮らし』『環境』

海辺の環境や景観の保全・創造 45頁

多様な生物の生息・生育や優れた自然環境の形成など自然環境の積極的な保全や快適な海岸利用の促進及び生活環境の向上に資する海岸づくりを積極的に進める。